

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	スポーツ振興課		スポーツ振興課長 嶋倉 剛		
会計区分	一般会計		施策名	X II-2 生涯スポーツ社会の実現				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第21条		関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	スポーツ基本計画において「できるかぎり早期に、成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人(65%程度)、週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人(30%程度)となることを目標とする。」とされていることから、世代毎にスポーツ実施率の差が顕著であることを踏まえつつ、様々なライフステージに応じてスポーツ活動に参画できるよう、各世代のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてきめ細やかな調査等を行うことにより、生涯スポーツ社会の実現を目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	世代毎の実態をきめ細かく把握するために、スポーツの実施を阻害する要因や、反対に促進する要因、現在のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてきめ細かい調査を実施する。 また、調査結果に分析・検討を加えた上で、ライフステージに応じて、スポーツ参加を促す方策を策定する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	28	19	0	
		補正予算	/	/	△ 2	/	/	
		繰越し等	/	/	-	/	/	
		計	/	/	26	19	0	
	執行額	/	/	29	/	/	/	
	執行率(%)	/	/	111.5%	/	/	/	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (28年度)
	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」を基に推計)(22・23年度は調査せず)		成果実績	%	45.3	/	/	65
			達成度	%	70	/	/	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は調査研究を行うもので、その活動実績を数値で表すことができない。		活動実績 (当初見込み)	/	/	/	/	/
単位当たりコスト	-		算出根拠	-				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.4百万円	/	平成24年度限りで廃止				
	スポーツ振興事業委託費	19百万円	/					
		/	/					
		/	/					
		/	/					
計	19百万円	/						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業において取り組んでいる「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進」は、生涯を通じた住民のスポーツ参加の基盤となるものであり、スポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策の優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	一般競争入札(総合評価落札方式)により、選定委員会の厳正な審査並びに入札を経て厳正に支出先が選定されている。 また、委託契約及び委託額の確定手続きに当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っているところである。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	スポーツ基本計画を踏まえ設定した成果指標である「スポーツ実施率」についても、直近の調査年(平成21年)において、前回調査時(平成18年)よりも向上(44.4%→45.3%)するなど、成果をあげている。 また、当事業の調査結果を踏まえて、「高齢者の体力づくり支援事業」が24年度より新たに開始されるなど、成果物は十分に活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>当事業の調査結果を踏まえて、高齢者がそれぞれの適性や健康状態に応じて無理なく継続できる運動・スポーツプログラムの普及啓発等を行う「高齢者の体力づくり支援事業」が24年度より新たに開始されるなど、当事業はスポーツ基本計画に基づく各種施策の実行のために必要な調査研究である。 なお、24年度予算額について、対前年度比9百万円削減するなど、事業の効率化にも努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、世代毎にスポーツ実施率の差が顕著であることを踏まえつつ、様々なライフステージに応じてスポーツ活動に参画できるよう、各世代のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意義についてきめ細やかな調査を行うことにより、生涯スポーツ社会の実現を目指しており、事業内容及び事業成果の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：当事業の調査結果を踏まえて、「高齢者の体力づくり支援事業」が24年度より新たに開始されるなど、成果物は十分に活用されているが、より効率的・効果的な事業展開を目指し、事業内容を再点検・再構築すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止	<p>本事業で得た調査結果を踏まえ、「高齢者の体力づくり支援事業」等の具体的方策を実施する段階に達しているため、平成24年度限りで廃止する。</p>		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>スポーツ基本法について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm スポーツ基本計画について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について：http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm</p> <p>※他事業からの流用しているため、執行率が100%を超えている。</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新23-0077

※平成23年度実績を記入

文部科学省
29百万円

・職員旅費 0.4百万円を含む

（様々なライフステージに応じてスポーツ活動に参画できるよう、各世代のスポーツ活動の実態及びスポーツに取り組む意識についてをきめ細かい調査等を行う。）



【総合評価入札・委託】

A. 公益財団法人
日本レクリエーション協会
29百万円

（アンケート調査の実施・入力・集計
・ヒアリング調査
・世代に応じた支援策の策定等）



【再委託】

B. NPO法人・民間団体(全5機関)
0.5百万円
(トライアル事業の委託)

（トライアル事業の実施）

※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げとは一致しない。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.公益財団法人 日本レクリエーション協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	データ入力、集計等	18			
諸謝金	運営謝金、ヒアリング調査謝金	3			
旅費	ヒアリング調査旅費	3			
一般管理費		3			
再委託費	トライアル事業実施	1			
その他	印刷製本費、通信運搬費、会議費、借料、消耗品費	1			
計		29	計		0
B.NPO法人佐土原スポーツクラブ			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	※1件百万未満のため省略				
計			計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公益財団法人日本レクリエーション協会	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進のための調査研究の実施	29	1	95.5%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. トライアル事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人佐土原スポーツクラブ	トライアル事業の実施	0.1	—	—
2	ただみコミュニティークラブ	トライアル事業の実施	0.1	—	—
3	NPO法人新湊カモンズスポーツクラブ	トライアル事業の実施	0.1	—	—
4	へきなん南部総合型スポーツクラブ	トライアル事業の実施	0.1	—	—
5	NPO法人かわね来風 かわねライフスポーツクラブ	トライアル事業の実施	0.1	—	—
6					
7					
8					
9					
10					